

「愛情」が伝わってくるから、信じられる。 垣根を越えて、人生と深くつき合ってくれるひと。 _____ 久永 歌

「私、おせっかい人間なんですよ」、と久永歌は言う。昔は必ず周りに1人はいた、世話好きな人。私達は、「ちょっと鬱陶しいな」と思いながらも、何か見返りを求めようとすることもなく、純粋に自分を気にかけてくれるその存在に安心感を覚えていたような気がする。今は、他人に心を開いて関わっていく、ということが敬遠されがちな社会。その中で、久永のように「人が好き!」と素直に公言し、それを行動に表している人間は珍しいのではないだろうか。

以前は公務員だった久永。しかし、様々な制約に縛られ、なかなか1人に対して、長い付き合いができないことが心苦しかったという。それもあり、「相手のために100%以上の力を注ぎたい」と、国家資格であるFP技能士とファイナンシャルプランナーの資格を取得し、FP事務所を立ち上げた。そして多くの人の話を聞くうちに、「保険について相談したい」と思っている人が予想以上に多いことを知り、店舗を構えて誰でも来店し、相談できる場所を作った。「当時は珍しかったと思います」。助けを必要としている人のために最大限の方法を探し、実行する。それがファーストフィナンシャルの基礎であり、決意でもあるのだ。「保険はどこのお店でも同じ商品ですが、だからこそこのお店で入るかがとても重要だと思います」。保険は売って終わり、加入して終わりのものではない、というのが久永の信条。時間が経つと、どんな保険に入っていたか忘れてしまい、自分の状況も変わる。保険自体も新しい

ものが出てくる。だから、お客様が保険に加入した後こそが大事だと考え、ずっとフォローをし続ける。万が一の時に必要になってくる様々な手続きなど、どうして良いかわからないことも、信頼して相談できる、そしてきちんと応えられる存在でありたいと考えているから。専門医のもとに足を運び、例えば最先端の癌治療の実態を聞く。今は、粒子線や陽子線治療などで、完治も夢ではないそうだ。それをもとに、お客様が本当に「ためになる」保険を選べるように。医療技術の進歩に伴って、保険を見直していくことが、いざという時に助けとなる。さらに司法書士や税理士などと提携して、保険以外のことも広くサポートできる環境を整えている。「日々勉強ですね」。ここまでが自分の仕事だと線を引くことなく、力を出しきる。それを自然にできるのは、やはり「人が好き」という原点があるからなのだろう。「一度お逢いしたら、それは『縁』。お客様の人生のパートナーになっていけたら嬉しいです」。

保険に関する些細な疑問や不安、何でもご相談下さい。

■ファーストフィナンシャルのスタッフはFP技能士の国家資格とファイナンシャルプランナーの資格を持っています。

保険に関することはもちろん、財産管理、相続、お子様の学資金の準備などについてもご相談下さい。

ご相談希望の方は、電話かメールで予約の上、来店をお願いします。

※相談料は無料です。

ファーストフィナンシャル - 久永 歌

普段は金融のホームドクターとして活躍しているが、ファイナンシャルプランナーとして、企業団体からの講演依頼も数多くこなし、モチベーションを高めるための自己啓発セミナーの講師も勤める。

「あなたの加入している保険は、高度先進医療に対応していますか?」